



谷田 信二

小城市空き家等対策の市長の考えは

市長

安全・安心な、まちづくりを目指していく

谷田 人口は減少し、世帯数は増加している状況。空き家の問題が深刻になるのはこれから長期に続く問題と考えるが、市長の考えは。

市長 空き家の解消に向けた外部団体等と協力を強化し、空き家等の適切な管理や活用を促し、周辺に迷惑をかける危険な空き家を減らすことにより、安全・安心なまちづくりを目指す。

表されたが、現状は。

定住推進課長 特定空き家に認定した5戸のうち、3戸から、動きをいただいている。2戸については、勧告を発している。

定住促進について

谷田 小城市定住促進住宅取得奨励金の交付件数と居住誘導区域の加算交付件数は。

定住推進課長 11月30日現在で88件の交付のうち居住誘導区域に該当しているのは32件。

▲いまからつながっている未来。安全と安心

谷田 小城市空家等対策協議会にて、特定空き家5戸が認定され最短で10月までに是正を求めると公



前田 博己

小城市の財政状況と公開資料について

市長

県内の他市と比べれば良い水準を維持している

前田 他市では公有財産の売却資料は永久保存しているところもあるが5年は妥当なものか。

財政課長 重要性の高いもの等については永久と長い期間が原則。

前田 本年12月3日にインターネット公売で「消防車GB-Y201」を岡山県津山市が25万5,000円で売却され、同日、同じく「消防車GB-Y101」を長野県塩尻市が25万5,555円で売却されている。それに

対し小城市の売却価格は約3分の1。小城市が誕生した14年前と同じ時期にインターネット公

売も始まった。執行部の見解は。

財政課長 現在、小城市の公売の手法は、一般競争入札でインターネットを介してという部分では今できていない。価格的にはインターネット公売価格よりも低いというふうに分析している。

広報について

前田 シティープromo シェア推進事業799万8,480円の契約が随意契約だが毎年度のポータルはできないのか。

その他の質問

- 行政運営のありかた
- 次世代に対応できる行政運営について

- ① 契約の性質または目的が競争入札に適さない場合
- ② 緊急の必要により競争入札に付すことができない場合、例として天変地異や人命救助などの特に緊急を要する事業
- ③ 競争に付することが不利と認められる場合（その場合、具体的理由を説明できなければならない）
- ④ 予定価格が少額の場合（50万円未満）
- ⑤ 競争入札を行っても入札者がいなかった場合

▲会計法により随意契約が認められる理由



赤松 貴子

ガバメントクラウドファンディングの活用を

市長

ふるさと納税推進事業と一緒に検討していく

赤松 これからの地域を支える若者からの要望や

地域を盛り上げる一つの資金調達のための手法で



▲市役所の相談窓口

あり、災害時にも活用できる※GCFを厳しい財政の中で導入できる体制を整えては。

市長 ある意味ではこれから必要なやってみたい手法であるので、市としてふるさと納税推進事業と一緒に検討していく。

相談窓口の対応は

赤松 各種団体が補助金を受けられる際の相談等の窓口の対応は、縦割りのところを職員のスキルを上げてより市民が相談しやすい体制作りを。

市長 利用者数や回数などの頻度、また時期や期間などが異なり、サービスと効率の両面から考えなければならぬと思う。相談に対しては丁寧に対応していきたい。

※GCF（ガバメントクラウドファンディング）…ふるさと納税制度を利用して行う手法で、自治体が抱える問題解決のための寄附を集める仕組み



松尾 義幸

梧竹観音堂の来訪者向け駐車場を

教育長

現時点では駐車場の整備は考えていない

松尾 ①梧竹観音堂（三日月堂）は、屋根のない博物館のどの展示場か。②市内に、国県市指定の史跡はいくつあるか。③梧竹観音堂の来訪者の状況は。④来訪者向けの専用駐車場新設について。

の問題など考えると現時点では駐車場の整備は考えていない。

教育長 10月末の事例を教育委員会で話し、駐車場の設置をどうするかは、次の問題とする。

教育長 ①梧竹観音堂は、弥生の風展示館に位置づけている。②国史跡は、土生遺跡1か所。県史跡は、5か所。市史跡は、梧竹観音堂など5か所。合計11か所。③年間100人くらいの来訪者がある。④梧竹村の石柱を通り、並木道を抜け、梧竹観音堂に行く景観は非常に良い。観音堂の周辺の状況、用地

①梧竹観音堂に来られ、近いの自動車整備工場に入られてもらった。2027年は、梧竹生誕200年をあと10年で迎える。教育委員会が駐車場を検討したらどうか。



▲梧竹村荘の石柱越しの三日月堂（三日月町久本）



富永 正樹

運動公園計画跡地の 今後の活用は

市長

自然環境を生かした跡地利用を基本に取り組みたい

富永 現在、総合運動公園計画跡地利用の活用プロジェクトチームで検討されている、自然を生かした公園、市民農園、農地施設としての活用、こども園化、住宅化あるい

は福祉施設化などの構想が出ています。施設は老朽化による建て替え、後のメンテナンスなども考えなければならず、的を一つに絞り込むべきではないか。大きな遺産になる

インフラ整備は必要で大きな事業費もかかる。自然環境を生かした中での跡地利用を基本において取り組みたい。

三里南部地区のクリーク防災事業について

富永 三里南部地区の用排水路の法面崩壊が進む厳しい状況を解決する手立てはないのか。

産業部長 市全体では73kmのうち約50kmが完了し、進捗率68%。三里の未着工の4路線を含む残りのクリークも地元の下解をいただければ県へお願いをして早急に対応していきたい。



▲市民の幸せに繋がる有効活用が待たれる跡地の一部

市長 どういったものを活用するにも

市民が感動をもって参加でき、元気を束ねていく20年30年と長いスパンで取り組む「市民の森」づくりプロジェクトにシフトしてはどうか。



江島佐知子

文化財を教育・観光に 活かせ

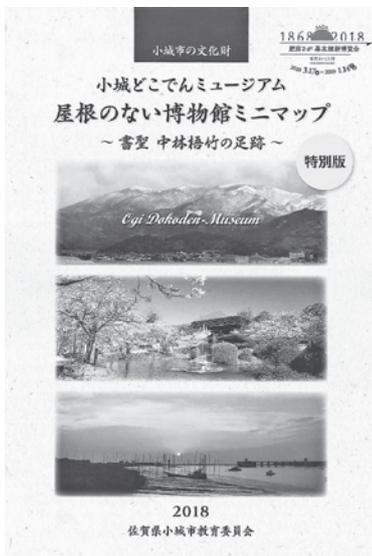
教育長

関係機関と協力して充実を図る

江島 小城市の文化財について①管理の現状と課題は。②教育面での活用は。③観光資源としての活用は十分か。④貴重な作品や資料を寄贈された方に名誉市民の称号を。

教育長 ①文化財指定をし修理、整理、展示等を行っている。収納施設が分散していることが課題。②毎年小学校で「暮

らしの移り変わり展」を開催、他に桜岡小「中林梧竹顕彰」三日月小・中「高田保馬顕彰」砥川小「石工」等の取り組みがある。学校への出前講座等もしていきたい。③文化課・商工観光課・観光協会で検討し、観光客のニーズに合った観光コースを増やしたい。観光ボランティア等も充実させたい。



▲今年度小城市の文化財をまとめた小冊子

防災対策の充実

江島 ①防災士について。②福祉避難所について。

市長 ①現在60名いる。連絡体制を作っていく。②小城市災害時要援護者避難支援プランを策定し避難所を指定している。平時から要配慮者との情報交換をしていく。



光岡 実

小城市の道路行政は

市長

全体の行政を進める上で、
重要なポイント

光岡 全般的な小城市の道路行政は。

市長 道路は生活に欠かせない重要な施設であり、その整備や維持管理

を適切に行っていくことは、小城市全体の行政を進める上で重要なポイントである。市民のニーズに合った整備や安全・安心して利用できる道路の

管理が求められている。ただ一方で、道路の整備や維持管理には多額の費用が必要である。このよう

なことから、今後は本当に将来を見据えた道路の必要性と整備後の管理を相対的に判断しながら整備を進め

る。既に整備されている道路については、健全度を見きわめながら、効率よく補修修繕計画を立て、最適な道路行政を進めていくことができればと考

公立病院統合 検討事業

光岡 平成30年度末までに結論は出るのか。

総務部長 コンサルタン

トから出された報告書を重要な参考資料として候補地を決定していく。年度内に決定できるように努力したい。決定方法や新病院のあり方についても、現在協議している。

トから出された報告書を重要な参考資料として候補地を決定していく。年度内に決定できるように努力したい。決定方法や新病院のあり方についても、現在協議している。



中尾 勝吉

災害時の避難勧告及び 避難指示のあり方について

市長

小城市内は、防災行政無線により市民へ伝達している

中尾 7月6日の豪雨で防災行政無線が聞きづらかったと、市民の方々の意見だが、市民を守る行政として反省するところはあるか。

市長 防災行政無線の他に情報配信サービスとして、防災行政無線に流した内容を、お持ちの携帯電話、固定電話、または、ファックス、メール等での情報提供も行ってほしい。

防災対策課長 小城市合併当時、十分な協議検討した中で、屋外放送がよいという形で決定した。しかし、山間部の一部では、戸別受信機を配布し設置している。

市長 防災行政無線だけでなく、今後、いろいろな情報の伝達について「IT」を駆使した伝え方、どのようなやり方があるのか技術革新の中で我々も、これから勉強すべきであると考えてる。

応は。

福祉部長 災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者名簿を作成している。避難の支援を受ける方に対し、避難支援者が安否確認や、避難誘導をしていただく流れになっている。

中尾 確実に防災等の伝達をするため、市内全家庭に戸別受信機を配布するつもりはないか。

中尾 老人世帯や独居老人世帯へ避難指示等が出た場合の対



▲防災行政無線



▲整備された牛津駅南線

なことから、今後は本当に将来を見据えた道路の必要性と整備後の管理を相対的に判断しながら整備を進め

る。既に整備されている道路については、健全度を見きわめながら、効率よく補修修繕計画を立て、最適な道路行政を進めていくことができればと考

中尾 確実に防災等の伝達をするため、市内全家庭に戸別受信機を配布するつもりはないか。

中尾 老人世帯や独居老人世帯へ避難指示等が出た場合の対



深川 高志

下水道事業の経営方針は

市長

公営企業会計移行へ向けた準備を進めている

深川 小城市では32年度に企業会計移行に向け、平成29年から38年度まで10年間を計画とした下水道事業経営戦略が策定されている。下水道事業は、水洗トイレの設置により衛生的で快適な生活環境を創出する事業として大きな役割を担っている。事業の概要及び現状と今後の経営方針は。

市長 小城市の汚水処理整備は、美しく快適な環境づくりと公共用水域の水質保全を目的に、地域条件に応じた整備の推進として、農業集落排水事業、公共下水道事業及び市営浄化槽事業を進めている。進捗状況は、平成

30年3月現在の小城市全体の下水道整備率は62%であり、接続率については68%となっている。下水道整備は長い年月と膨大な事業費がかかるがまだ62%の整備率であり今後どのように整備を行い、財源確保するのか課題である。限られた財源の中で国費、県費等を最大限に活用し、事業完了に向け効率的、効果的に進めていく。長期

的な視点に立った計画的な経営基盤の強化と、財政マネジメントの向上に取り組み必要性から、公営企業会計移行に向け準備を進めている。



▲水処理棟を増設する三日月浄化センター



中島 正樹

幼稚園保育室の空調設置の検討も

教育長

市長部局と協議し対応していく

中島 市内における空調設備の設置状況と今後の対応は。

教育長 子どもの健康面、安全面を考え設置にむけて市長部局と協議を進める。

教育長 市内小・中学校には206の普通教室があり53教室が設置済みで153教室が未設置。保育園については空調設置を行っているが、幼稚園については保育室には設置をしていない状況である。

アイル資源磨きについて

○市民病院・公立病院の在り方について

中島 平成27年度策定したアイル資源磨きの進捗状況と今後の方針は。

市長 平成28年度に可能性調査を行い報告書も提出された。しかし、事業を推進するにしても財政的に大変きびしい面がある。まずは中心



▲保育室への空調設置が待たれる公立幼稚園



岸川 英樹

水産業の振興と漁港機能の管理は

市長

ノリ養殖場や魚介類の改善、漁港の整備支援

岸川 ノリ養殖の一番盛んな時期、漁港機能の管理についての対応は。

完全に泥土が除去されるのか。

行っていく。

市長 漁港の環境整備やノリの高品質化、生産コストの削減のための施設整備を支援する。

産業部長 31年度から実施、以後1年置きに浚渫の計画で、国、県の補助事業を受ける計画。

岸川 養殖ノリにカモの被害が大きいと聞くが、防止対策はどう進める。

農業の振興で
○担い手の育成と施策
○農地の確保の考え

その他の質問

産業部長 芦刈漁港は平成29年に指定を行い管理している。近年泥土の堆積が進んでおり、安全面の確保のため、浚渫に係る測量及び設計を行い、泊地、荷揚げ桟橋周辺に泥土が堆積している。漁協と協議し、浚渫を行っていききたい。

産業部長 以前から被害も大きく、猟友会にカモの除去、追払いを行い一定の効果もあり、今後も漁協と連携し駆除対策を

岸川 この事業は31年度から何年かかる計画か、

今後とも漁協と連携し駆除対策を



▲浚渫が待たれる小城市住ノ江漁港



香月チエミ

総合戦略課の推進体制は充分か

市長

他の部署との連携を密にし効果的に取り組む

香月 平成30年4月から総務課と企画政策課の業務を見直して総合戦略課が設置されたが、市の重要案件や市長特命プロジェクト等も抱えながら、十分機能しているのか。推進体制に課題はないか。

市長 アイルの資源磨合運動公園跡地利用、公共交通、ふるさと納税等を総合戦略係へ、また市政情報や市の魅力を市内外へ積極的に発信する秘書広報係を配置している。

総務部長 地方創生についても各課と連携して取り組んでいく。

建設部長 市の「寄附採納道路等事務取扱要綱」に基づき、事前の協議を経て寄附を受けている。

香月 最近造成された住宅団地の公衆用道路の取り扱いの状況は。

団地内道路の整備について

建設部長 市の「寄附採納道路等事務取扱要綱」に基づき、事前の協議を経て寄附を受けている。



▲地方創生、市長特命事項等を担う総合戦略課

香月 平成27年11月に小城市まち・ひと・しごと創

建設部長 市の「寄附採納道路等事務取扱要綱」に基づき、事前の協議を経て寄附を受けている。



諸泉 定次

給食費滞納を 保護者に知らせるべき

教育長

保護者負担の原則と
公平性の観点で対応すべきだ

諸泉 給食費の滞納問題については、過去に何回も質問してきた。給食費は生活困窮者世帯を除く支払い能力のある世帯に請求している。

平成27年から3カ年未納額の合計が392万円。学校校納金システムによる口座振替。

PTAや育友会役員に滞納額を知らせ総会で公表すべき。給食費で食材をまかなっており、滞納が増えれば食材費は小さくなる。この事実を広く知らせるべき。

教育長 給食費は保護者負担の原則。また公平性の観点からしっかり対応すべきと考えている。

学校より保護者に電話や文書で催促を行っている。また、生活が困窮されている世帯は、保護者同意で児童手当の窓口払いでの納付や就学援助制度の紹介を行っている。

教育長 日常生活習慣の土台は家庭にあると考える。

諸泉 給食費の徴収率が99%だからよ

しではない。本当に100%目指し、モラルハザードを許してはいけない。

家庭での食育推進はどのように考えているか。



▲子どもたちに安全でおいしい給食作りに奮闘



西 正博

国はいじめが過去最高と 発表した

教育長

市のいじめの認知件数は非常に増加している

西 文部科学省は、子どものいじめの認知件数が、平成29年に過去最高になったと発表した。市内小学校では、平成28年から29年にかけて、約5倍ほどに認知件数が増え、中学校は平成27年の4件から28年の29件と約7倍に増えたと説明を受けた。認知の過程の差はあると思うが、市教育委員会の捉え方は。

いる。この背景には「いじめ防止基本方針」に、けんかやふざけ合いも背景の事情を調査し、いじめに該当するか判断すること、文科省は平成29年3月に文言を追加した。それと、大事に至る前に学校が把握し、小さな出来事から認知をするように周知したことも増因になったと考えてい

る。今後も認知漏れを防ぐ積極的な対応をし、各学校は適切に認知し対応するように連携をしていきたいと考える。

その他の質問

- 障がい福祉向上の施策
- 健康増進への施策
- 子育て支援向上の施策

教育長 いじめについては、もともとどの子どもでも、どの学校でも起こり得る前提で指導に当たっている。平成27年に7件、28年度は41件、29年度は90件の認知ということで非常に増加をして

こと非常に増加をして

じかんこども
24時間子供 SOS ダイヤル

なやみ言おう

0120-0-78310

こま
いじめで困ったり、
じぶん やうじん あんぜん
自分や友人の安全に
不安があつたりした
ふあん
ひとり なや
ら、一人で悩まず、
ひとり なや
いつでもすぐ電話で
でんわ
相談してください。

▲ (なやみ言おう) ダイヤル
文科省のサイトより



永渕 和正

JR牛津駅の 自由通路の整備は

市長

喫緊の課題である
バリアフリー化から取り組む

永渕 牛津駅の整備で

は、跨線橋にエレベーターを設置するバリアフリー化を優先するとあるが、それは国の交付金事業に該当しない。ところが自由通路は国の補助(40%)がある。財政的に有利な方ですべきでは。

建設部長 自由通路は維持管理費が要る。事業効果を考慮し検討が必要。まずは、バリアフリー化から取り組みたい。

永渕 牛津駅南は定住・都市機能誘導ゾーンである。駅南の地区計画と同時進行でやれば経済効果も事業効果も出るのでは。

建設部長 南地区の住民

参加型のまちづくり計画をつくるなかで自由通路が必要か、駅南口の開設で補完できるものなのか議論を深めていきたい。

永渕 既存

企業育成のため、牛津駅の南側の線路沿に塵芥中継センターまで道路をつくるべきでは。

市長 駅南

のまちづくり計画の中で検討する必要がある。



▲安心して企業活動ができるための道路が必要な牛津駅南側

その他の質問

○7・6水害の検証と対策について
○公金の不正支出について



上瀧 政登

停電時の非常用電源の確保

市長

公共施設のうち
32か所に対応している

上瀧 9月の北海道地震

の時には全道に於いて長時間停電となり、道民は生活するののままならぬようになった。県及び市の公共施設での非常用電源の用意は万全か。

外国人労働者の現状

全を期している。警察、消防、水道でも備えはしている。

談等はなく民間団体による「小城日本語教室」や集中講座などもあるので利用していただきたい。

上瀧 外国人

労働者(技能実習生)は市内に何人滞在しているか。事故や事件はあったか。市として十分な支援は行っているか。

市民部長 受

け入れ企業は7社で133名。苦情や相



▲市役所庁舎の自家発電装置



松並 陽一

巡回バスは 買い物には不便では

市長

要望を聞き、
活性化協議会で検討していく

松並 巡回バスを使ってスーパーに買い物に行く場合、帰りの便の出発まで3〜5時間も待たないといけない。増便に費用がかかるのであれば、既存の便の時間を変更し、買い物利用に対応できないか。

り組まれているが、どのような効果があるか。

その他の質問

○消費増税に伴うキャッシュレス化が市に与える影響

教育長 ①教師の授業改善の意識の向上。②タブレットの利用による子ども同士での学び合いの増加。③校務支援システム導入による業務改善の効果がある。

総合戦略課長 買い物利用者のほとんどは、帰りはタクシーや家族の送迎を利用されていると思われる。利用状況を分析し活性化協議会に提案したい。

ICT教育について

松並 これまで6年間取

教育総務課長 来年度から5年間リリースで、総額約2億円を見込んでいる。

松並 来年度の機器更新に必要な費用は。



▲タブレットを活用した授業

子育てオフィス実証事業



▲左奥がワークスペース、正面がキッズルーム

小城市子育てオフィス実証事業「ママスクエア」が1月17日にいよいよオープンした。
市が負担した事業費は、2642万円、その半額は、国の地方創生推進交付金を活用している。実際の市の持ち出しは、1321万円である。
募集には約80名を超える応募があり、実際にオペレータースタッフ10名とキッズスタッフ3名が採用され、仕事についている。
行政とのコラボとしては、九州発の取り組みでオープニングには沢山のマスコミが取材に訪れた。

平成30年 行政視察（受入）状況

視察日	委員会	視察来庁	視察内容
1 平成30年4月27日	熊本県宇土市	議会関連施設の見学	
2 平成30年5月15日	会派「大志」	石川県能美市	議員定数、議員報酬、政務活動費、費用弁償などについて
3 平成30年5月17日	産業建設常任委員会	富山県射水市	ふるさと納税について
4 平成30年7月3日	会派「創政会」	愛知県知多市	中心市街地活性化の取り組みについて
5 平成30年11月6日	千葉県多古町	千葉氏に関連した小城市と多古町の歴史的關係について	
6 平成30年12月26日	会派「公明党」	埼玉県春日部市	子育てオフィス実証事業について